

補助金評価シート

区分	重点	重点以外	補助根拠	法令補助	その他補助	開始時期	令和4年4月1日	終期	令和7年3月31日
補助事業名			新潟市保存樹等の松くい虫防除補助金						
[下段に制度概要を記載]			保存樹等の松を松くい虫被害から保全し、良好な自然環境を確保するため、保存樹等の松の所有者が実施する松くい虫防除（薬剤の樹幹注入・散布・土壌灌注のいずれか）に係る費用の一部を補助する。 ●対象者：保存樹等の松の所有者 ●補助額：対象経費の2分の1以内（上限額：保存樹等の松1本あたり5千円、ただし薬剤期間6年以上の樹幹注入は15千円。保存樹林20本以上の場合は10万円）						
款・項・目			土木費 公園緑地費 緑化推進費						
所属等			土木部 みどりの政策課 管理担当 電話025-226-3061						

年 度		令和4年度（1年目）		令和5年度（2年目）		令和6年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	400		300		265	
	決算(千円)	256		11		265	(見込み)
補 助 率		1 / 2		1 / 2		1 / 2	
目 標		保存樹等の松の松くい虫防除を推進する。					
		<目標が数値でない場合の評価方法> 防除実施状況がわかる写真の確認により、保存樹等の松の松くい虫防除が実施されたことを確認する。					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	防除の実施状況がわかる写真の確認により、保存樹等の松の松くい虫防除が実施されたことを確認する。 【実績】 保存樹 1 本 保存樹林 3 件		防除の実施状況がわかる写真の確認により、保存樹等の松の松くい虫防除が実施されたことを確認する。 【実績】 保存樹 1 本 保存樹林 1 件		防除の実施状況がわかる写真の確認により、保存樹等の松の松くい虫防除が実施されたことを確認する。 【実績（見込み）】 保存樹 2 0 本 保存樹林 1 件	
補助事業者による情報の公表		保存樹等標識への防除実施済証の貼付					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は 1 / 2 以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	×	g. 目標は数値化されているか	×
		d. 収入が過充当になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	< a ～ f における取組 > c：単木の保存樹の補助額は、薬剤効果期間を考慮した薬剤価格及び施工額をもとに検討し、上限額5,000円及び15,000円としている。 < g ～ h における取組 > g：松くい虫防除の実施による保存樹等の松の保全の質の向上が目的であるため、目標の数値化は難しい。そのため、評価については、施行状況がわかる写真を提出していただき、適切に施行されていることを確認している。			
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充 ・ 改善 （ 補助率、補助額、補助対象経費、その他 ） ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 市内全域で松くい虫被害があるなか、公共施設の松だけでなく、個人が所有する保存樹等の松に対しても松くい虫対策を行い、被害の拡大を防止する必要があるほか、民有の貴重な樹木を保全するため、引き続き制度の周知を行いながら継続する。					